

滋賀文教短期大学 卒業後のアンケート（2020年度卒業生対象）

令和4(2022)年3月
滋賀文教短期大学

目的：
・卒業生の在職等の現在の状況の確認のため
・今後の本学の進路支援・教育内容の質の向上のため

対象： 令和2(2020)年度 本学卒業生

方法： 卒業生本人へ郵送し、Googleフォームでの回答または返信用封筒にて回収
(就職者は就業先住所へ郵送。就職者以外は卒業生本人住所へ郵送)

時期： 令和3(2021)年9月

件数：

	卒業	発送	返送	返送率
国文学科	16	16	11	68.8%
子ども学科	34	34	20	58.8%
計	50	50	31	62.0%

(返送数は調査年9月29日現在)

質問：

A.回答者の現在の在職等の状況

- 1.回答者氏名
- 2.回答者の卒業時の就職先
- 3.現在の在職状況(退職の場合は退職日と理由)
- 4.現在の状況(就職以外の進路の場合)

B.進路選択や就職活動において、役立ったものを3つ選択してください。

- 1.授業(単位認定される正課の授業)
- 2.就職支援講座・筆記試験対策講座
- 3.キャリアデザインセンターでの個別相談、個別面接練習
- 4.担任教員との個別相談、個別面接練習
- 5.所属学科等の教員との個別相談、個別面接練習、専門分野の相談等
- 6.その他

C.進路について、以下の質問にそれぞれ該当する満足度を3段階から1つずつ選択して下さい。

- ①入職前、自分自身の就職先等の進路に満足していましたか。
1.満足 2.普通 3.不満足
- ②入職後(卒業後)、就職先(進路)に満足していますか。
1.満足 2.普通 3.不満足
- ③入職や卒業の前後で満足度に差がある方は、その理由をお答えください。

D.進路に限らず本学の教育内容について、何かご意見がありましたらお書きください。

E.その他、何かありましたらお書き下さい。(例:現在の状況、教職員へのメッセージなど)

実施後：
・本学ホームページ上で卒業後アンケートの集計結果を公表
・本学ホームページ上で正規のうち6ヶ月以内の離職状況を公表
・集計結果をふまえ、学内の進路支援および教育内容の改善を検討する

滋賀文教短期大学 卒業後のアンケート 集計結果 (2020年度卒業生対象)

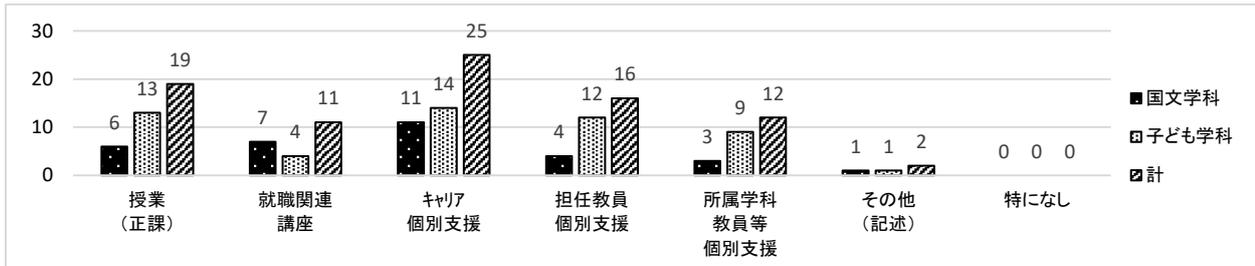
令和3(2021)年9月29日現在

A. 回答者の現在の在職等の状況

離職状況について他の調査結果と併せて別途公表するため、ここでは省略する。

B. 進路選択や就職活動において、役立ったものを3つ選択してください。

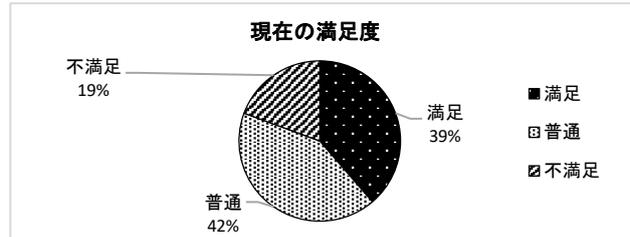
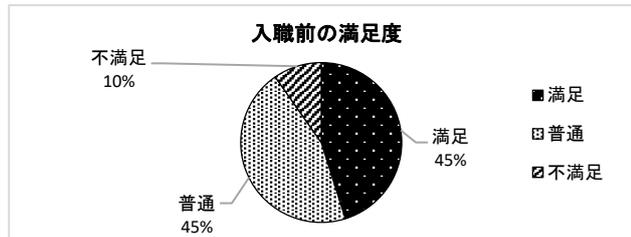
	全体支援		個別支援			その他 (記述)	特になし
	授業 (正課)	就職関連 講座	キャリア 個別支援	担任教員 個別支援	所属学科 教員等 個別支援		
国文学科	6	7	11	4	3	1	0
子ども学科	13	4	14	12	9	1	0
計	19	11	25	16	12	2	0
支援比較	30		53				



- ・1名につき3つ選択する質問項目だが、そのうち8名は2つ以下、2名は3つ以上の選択である。
- ・その他として挙げられたのは国文学科では「アルバイト」、子ども学科では「実習」だった。(実習は本来授業に含まれる)
- ・両学科ともにキャリア職員の個別支援が多く選択された。子ども学科は授業や担任教員の個別支援も多く選択された。
- ・今後も多面的な進路支援を行っていく。また、教職員間で連携して個別支援を行う。

C. 進路について、以下の質問にそれぞれ該当する満足度を3段階から1つずつ選択して下さい。

	①入職前				②現在			
	満足	普通	不満足	計	満足	普通	不満足	計
国文学科	4	5	2	11	5	3	3	11
子ども学科	10	9	1	20	7	10	3	20
計	14	14	3	31	12	13	6	31



■入職前と現在の満足度の比較

	前:満足 今:満足	前:満足 今:普通	前:満足 今:不満足	前:普通 今:満足	前:普通 今:普通	前:普通 今:不満足	前:不満足 今:普通	前:不満足 今:不満足	回答数
国文学科	3	1	0	2	2	1	0	2	11
子ども学科	6	2	2	1	7	1	1	0	20
計	9	3	2	3	9	2	1	2	31

※上記以外の組み合わせで選択した卒業生はいなかったため、省略している。

- ・入職前と比較した入職後の満足度は全体のうち、変わらないのが64%、上がったのは13%、下がったのは23%であった。
- ・記述欄には、満足度が低下した理由として仕事の量や内容等を挙げた卒業生が多く、入職前のイメージとのギャップが生じている。入職前と後の大きなギャップやミスマッチを無くすため、今後も在学生には慎重な進路選択を行うよう指導していく必要がある

D. 進路に限らず本学の教育内容について、何かご意見がありましたらお書きください。

主に授業内容についての意見が記述された。今後、教育内容の改善に向けた検討の材料とする。

E. その他、何かありましたらお書き下さい。(例:現在の状況、教職員へのメッセージなど)

主に近況報告、教職員へのメッセージが記述された。

以上